



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 49

平成30年12月6日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

持久走大会終了。粘りの走り、あきらめな~~い~~走りがたくさん!

12月4日
高学年

全学年の持久走大会が終了しました。雨や風雨の谷間、ちょうど南小のランナーたちが走る時間にはいいコンディションになり、延期することなく行うことができました。また、大きなアクシデントもなく無事に子どもたちが特設コースを走りぬきました。4日(火)は高学年、5日(水)は低学年が走りました。

高学年では、**一人一人がそれぞれのライバル**をマークし、絶対に負けないという意味が伝わってきました。6年生男子では、最後の1週の体育館前からゴールまでデッドヒートというにふさわしい走りが見られました。また、トップの方をライバルと競り合いながらも、ずっと笑みを浮かべて走っている子もいました。苦しいけれど、あえて**自分をリラックス**させるためなのでしょう。その笑顔に気迫を感じました。6年生の女子では、途中、**苦しくて歩き出した**子がいました。周囲が「がんばって!」と声をかけようとした瞬間、再び走り始めて見事完走しました。先日の県市町対抗駅伝のメンバーに名を連ねた露木さん(5年男子)と福

嶋さん(5年女子)も、**代表選手としての素晴らしい走り**を見せました。ただ、同学年の仲間たちも、その姿を果敢に追い、真っ向勝負を挑みました。

先週の最後の学年試走では(足を痛めてしまいました)と見学をしていた男子がいました。本番は無理かなと思っていたら、なんと走っています。勇気を出して参加したのですね

低学年では、高学年以上のドラマがありました。1年生では、スタート直後に大転倒した子がいました。立ち上がりました。**涙が溢れます**。しかし、直ぐに走り出しました。その視線の先は、前を走る学年の子たち。あきらめずに順位を上げながらゴールしました。また、これも1年生ですが、スタートした直後に靴が脱げてしまいました。その子は、片方は**靴下のまま走り続けました**。走りにくかったでしょうが、真正面を見て走り続けました。

ある3年生の男子。大会が終わった後に、運動場端の水道で脚を洗っていました。ひざを見ると、結構広い範囲にわたるかすり傷がありました。先日、彼の人にやさしい面を見たばかりです。思わず、「優しいだけじゃない、本当の強さだね!」と声をかけました。

たくさんのドラマがあり、頑張りがあり、笑顔と涙があった持久走大会。不本意な結果や参加できなかった仲間もいます。がんばる仲間を見て、(次こそは)の思いをもって次の目標に向かってほしいですね。

南小ランナーたち! いい走りを、ありがとう!

12月5日
低学年

